

『メモリー・オブ・クリスマス・タイム!』で楽しい瞬間を!—誰の心にも忘れられない傑作メロディには、人を幸せにする特別な力がある—
京都市交響楽団メンバー 9名によるアンサンブル「京都しんふおにえった」が『ハッピー・クリスマス・タイム!』をテーマに、バラエティー溢れるプログラムを皆様にお届けします。素晴らしい旋律もオリジナルの味付けで、心ときめく極上のクラシック・エンターテイメントに。ここでしか聴くことのできない、メンバーの個性溢れるクールな演奏スタイルも必聴です! 9種の楽器が織りなす、華やかなアンサンブルをどうぞお楽しみください。

京都市呉竹文化センター・京都しんふおにえった

【ご来場のお客様へのお願い】

以下の点に該当するお客様は、ご来場をお控えください。

- ・発熱がある方
- ・風邪の症状(咳、くしゃみ、頭痛、鼻づまり、喉の痛みなど)、強いだるさ(倦怠感、筋肉痛・関節痛)や息苦しさ(呼吸困難)、味覚・嗅覚障害がある方
- ・身边に新型コロナウイルス感染症の感染者がいる方

【ご来場される際は以下の事柄にご協力下さい】

- ・マスクの着用および咳エチケットにご協力を願いいたします。マスクを着用されていないお客様は、ご入場をお断りする可能性がございます。
- ・ホール入口では非接触体温計を用いて、すべてのお客様の検温を実施いたします。37.5度を超える発熱がある方はご入場をお断りしますので、ご了承ください。
- ・ご自身の顔(目、鼻、口など)を触る行為にお気をつけいただくとともに、頻繁に手指の消毒や手洗いをお願いいたします。(館内各所にアルコール消毒液を設置しております。)
- ・開演前・終演後のご観覧など、人が密集しないようご配慮ください。
- ・基礎疾患のある方、妊娠中の場合は関係機関の情報を参考に、慎重なご判断をお願いいたします。
- ・プログラムの手渡しでの配布はいたしません。ご自身でお取りいただきますようお願いいたします。

京都しんふおにえったホームページ：<http://sinfonietta.oops.jp/>

公式フェイスブック：<https://www.facebook.com/kyoto.sinfonietta/>

京都しんふおにえった



京都市交響楽団メンバーによるアンサンブル『京都しんふおにえった』

第1ヴァイオリン -1st.Violin-

中野 志麻

Shima Nakano

東京藝術大学音楽学部卒業。スイス政府給費留学生としてジュネーヴ高等音楽院に入学。在学中ジュネーヴ音楽院定期演奏会にソリストとして多数出演のほか、ソロリサイタルなどの活動を行った。2000年、ジュネーヴ音楽院をブルミエ・ブリ・ディスタンクション(最優秀名譽首席)で卒業。同時に特別賞「ブリ・アント・プロリエ」受賞。鳥羽尋子、田中千香子、石井志都子、ジャン=ビエール・ヴァレーズの各氏に師事。2001年より京都市交響楽団ヴァイオリン奏者。室内楽奏者・ソリストとしてスイスと日本で多数演奏活動を行っている。トリオ「レ・プティトワーズ」メンバー。

チェロ -Cello-

渡邊 正和

Masakazu Watanabe

愛知県豊橋市出身。中学校においてチェロを始め、高校および大学在籍時よりフリーランスとして活動し、愛知県を中心にソロ、室内楽、オーケストラ、ジャズ、フランソワなど多岐にわたるコンサートに出演。1994年京都市交響楽団に入団、現在に至る。また客演首席奏者としてもさまざまなオーケストラから依頼を受け、多数の演奏会に出演している。

ファゴット -Fagotto-

中野 陽一朗

Yoichiro Nakano

京都市立芸術大学卒業と同時に、ローム・ミュージックファンデーションの奨学生として、北西ドイツ音楽アカデミー・デトモルト音楽大学に入学。翌年より、ミュンスター歌劇場管弦楽団に契約団員として在籍し、ヨーロッパ各地で演奏活動を行う。デトモルト音楽大学を最優秀の成績を得て卒業。群馬交響楽団入団を機に帰国。4年間在籍の後、2000年より京都市交響楽団団員。第12回日本管打楽器コンクール第2位入賞。光永武夫、ヘルマン・ユンクの両氏に師事。現在、京都市交響楽団首席ファゴット奏者。京都市立芸術大学、大阪教育大学、大阪音楽大学各講師、名古屋音楽大学客員准教授。

第2ヴァイオリン -2nd.Violin-

片山 千津子

Chiduko Katayama

大阪教育大学教養学科芸術専攻音楽コース卒業。同大学専攻科及び大学院芸術文化専攻修了。第35回関西新人演奏会に出演。1995~1999年京都フランスアカデミーにおいて、故ジェラール・ジャリ氏に師事。1997年テレマン室内管弦楽団とモーツアルトのヴァイオリン協奏曲第4番を協演。1997年京都市交響楽団に入団。2004年第16回アフィニス音楽祭に参加。これまでに篠原久子、東儀幸、稲垣琢磨、四方恭子の各氏に師事。現在、京都市交響楽団ヴァイオリン奏者。

「京都ラビッシュアンサンブル」メンバー。

コントラバス -Bass-

出原 修司

Shuji Idehara

横浜市出身。大阪音楽大学においてコントラバスを専攻、1995年に大阪でソロ・デビューリサイタル。1990~1997年、関西フィルハーモニー管弦楽団、1998~2002年、広島交響楽団、2002年より京都市交響楽団に在籍。三宅康司、故・西出昌弘、故・奥田一夫、相葉武久、G・クラウスの各氏に師事。

ヴィオラ・編曲 -Viola & arrangement-

小田 拓也

Takuya Oda

名古屋芸術大学を首席で卒業。在学中マスタークラスにて、独奏をウート・ウギ、ゲオルグ・ハーマンに、室内楽を安永徹、早川正明の各氏に師事を受ける。名古屋フィルハーモニー交響楽団・セントラル愛知など、中部圏にて客演奏者として演奏活動を行なう。1997年学中、京都市交響楽団のオーディションに合格し入団。第21回「アフィニス音楽祭」に参加。2010年、上野学園プロフェッショナル・ワークショップにて、今井信子マスタークラスを受ける。これまでに、故・近藤富子、ミヒャエル・ヴァイマン、佐々木亮の各氏に師事。また、このアンサンブルにてアレンジを手がけるなど、編曲活動にも力を注いでいる。

クラリネット -Clarinet-

筒井 祥夫

Yoshio Tsutsui

国立音楽大学を首席で卒業、学内において矢田部賞を受賞。桐朋学園大学研究科修了。日本管打楽器コンクール第2位。日本管コンクール入選、あわせてコスモス賞(聴衆賞)を受賞。トリノ(イタリア)“マルコ・フィオリン”クラリネットコンクール、ファイナリスト。これまでにクラリネットを横川晴児、鈴木良昭、四戸世界の各氏に師事。現在、京都市交響楽団副首席クラリネット奏者。

パーカッション -Percussion-

中山 航介

Kosuke Nakayama

東京藝術大学卒業、同大学大学院修士課程修了。読売新人演奏会、神奈川県同声会新人演奏会に出演。2008年のPMF(パンフレット・ミュージック・フェスティバル)に参加。NHK交響楽団アカデミー修了。平成27年度京都市芸術新人賞を受賞。現在、京都市交響楽団首席打楽器奏者。ピアノ伴奏者としても活動している。

チケット販売

■京都市呉竹文化センター

TEL 075-603-2463

■京都市北文化会館

TEL 075-493-0567

■京都コンサートホール

TEL 075-711-3231

■ロームシアター京都

TEL 075-746-3201

オンラインチケット購入

京都コンサートホール

検索

アクセス

京都市呉竹文化センター

〒612-8085

京都市伏見区京町南七丁目35番地の1

電車で 京阪本線「丹波橋」駅西口前

近鉄京都線「近鉄丹波橋」駅西口前

バスで 市バス「板橋」下車 西へ5~6分(南8系統)

